第1章　ツールの選択と準備

圧縮には専用のツールがあり、まずその選択が必要です。第１章では代表的なツールの紹介と選択のポイント、圧縮に必要な用語の解説と準備について解説しています。

## 1-1　圧縮と解凍とは何か

■圧縮ってなに？

「ファイルを圧縮してメールしましたから」とか「これからは圧縮していただけますか」などといわれてとまどったことはありませんか。また、いきなり圧縮したデータをもらって（その段階では圧縮ファイルとわかっていなくても）、開けないと途方にくれたことはありませんか？

メール交換が広く行われるようになり、「圧縮」という言葉をよく聞くようになりました。

圧縮とは、文字通り大きな容量のファイルをコンパクトにまとめることです。

たとえば、手荷物を航空便で運ぶ場合を想定してみましょう。漠然と荷物をまとめたら、4個になりました。1個3000円で、4個なら1万2000円です。これはけっこうな金額です。ところが、不思議な「圧縮トランク」があって、4個分の荷物が1個に収めることができたら3000円で済むことになります。これは便利ですね。この圧縮トランクの働きが「圧縮」なのです。

■なぜ圧縮が必要なの？

圧縮や解凍が必要になるのは、ほとんどがファイルをメールに添付する際です。大きなファイルをメールに添付すると送るにも時間がかかりますし、受け取るにも時間がかかります。時間がかかればお金もかかります。百歩ゆずって自分はいいとしても、送信相手の迷惑になります。また、メールボックスによっては一定容量以上のファイルを保管できない場合もあります。これではメールを送ることさえできなくなります。

圧縮や解凍は、お金のため人様のため、めんどうがらずにやらなくてはいけません。